

改訂日 2014-02-24

## 1. 化学物質等および会社情報

### 物質／調剤の特定

製品名 5X PrimeScript II Buffer

製品コード SD1168

### 用途

特定用途 研究用にものみ使用できます。診断用には使用できません。

### 会社／企業の特定

#### 供給者の詳細

日本：  
タカラバイオ株式会社  
〒525-0058  
滋賀県草津市野路東七丁目4番38号  
電話：077-565-6920  
Web：www.takara-bio.com

米国：  
Takara Bio USA, Inc.  
1290 Terra Bella Avenue Mountain  
View, CA 94043 USA  
電話：800.662.2566/888.251.6618  
Web：www.clontech.com

中国：  
Takara Biotechnology (Dalian) Co., Ltd.  
19-No.2 Dongbei Street  
Dalian Economic and Technical Development Zone  
Dalian, 116600  
電話：+86.411.8761.9944  
Web：www.takara.com.cn

韓国：  
Takara Korea Biomedical Inc.  
601, New T Castle, 429-1, Gasan-dong, Geumcheon-gu  
Seoul, 153-803  
Korea  
電話：+82.(0)2.2081.2525  
Web：www.takara.co.kr

### 緊急電話番号

In case of emergency, call PERS (Professional Emergency Resource Services) 1-800-633-8253 (US) or 801-629-0667 (international).

# 安全データシート

## 2. 危険有害性の要約

### 物質または混合物の分類

### 注意書きも含むGHSラベル要素

記号

### 分類されていない他の危険有害性

情報なし

## 3. 組成、成分情報

### 危険有害成分

この製品は、所定の濃度で健康に危険有害性と考えられる成分は一切含有していない

## 4. 応急措置

### 必要な応急手当の記述

一般的アドバイス	事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者 の診察を受ける（可能ならばラベルを見せる）。
眼との接触	上瞼と下瞼を押さえて開け、最低15分大量の水で徹底的に洗う。 医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに最低15分間は多量の水で洗い流す。
吸入	新鮮な空気のある場所に移動する。
摂取	意識のない人には、絶対に、口から何も与えてはいけない。症状が持続する場合は、直ちに医師に連絡する。予想された曝露ルートではない。

### 最も重要な急性と発症の遅い症状／影響

摂取 飲み込むと、胃腸内刺激、吐き気、嘔吐、下痢が起こることがある。

### 場合によっては、緊急の治療および特別な処置の指示が必要である

医師に対する特別な注意事項 症状に応じた治療を行う。

## 5. 火災時の措置

### 適切な消火剤

適切な消火剤 現地の状況と周囲環境に応じて適切な消火手段を使う。

使ってはならない消火剤 情報によると何も知られていない。

### 化学物質による特定の危険有害性



# 安全データシート

## 9. 物理的および化学的性質

外観	透明、無色の溶液
臭い	無臭
物質の状態	液体
pH	情報なし。
水溶性	適用なし
沸点/沸点範囲	情報なし。
融点 (° C) 値	情報なし。
引火点	情報なし。

## 10. 安定性および反応性

### 反応性

一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

### 化学的安定性

安定。

### 危険有害反応性の可能性

通常の処理下では無し。

### 避けるべき条件

情報によると何も知られていない。

### 混触危険物質

情報によると何も知られていない。

### 危険有害性のある分解生成物

通常使用の状態では何もない。





# 安全データシート

---

免責事項  
SDS

購入者への注意事項：  
Takara

Takara Bio Inc.

Takara

この製品を使用することも、<http://www.takara-bio.com> の製品ウェブ・ページに記載されているライセンス要件を遵守することが前提となります。これらの記載事項により課されている、あらゆる制約を検討、理解して遵守することは、使用者各位の責任です。

他の全ての商標は、それぞれの所有者に帰属します。特定の商標は、全ての管轄区で登録されていないこともあります。

以上